



第98回PIコンベンション
In Chicago Report

July 3-6, 2019
Sheraton Grand Chicago

July 3-6 Chicago

Pilot
International

2019 Annual Convention & Leadership Conference

The logo for Pilot International features a stylized blue wheel with spokes on the left, and three sunburst patterns in orange, green, and yellow on the right. The text 'Pilot International' is prominently displayed in blue, with '2019 Annual Convention & Leadership Conference' below it.

プログラムとスケジュール

DAC参加 全員参加 該当者参加

7月1日(月)

時間	スケジュール/プログラム
17:00~18:00	COL参加者登録

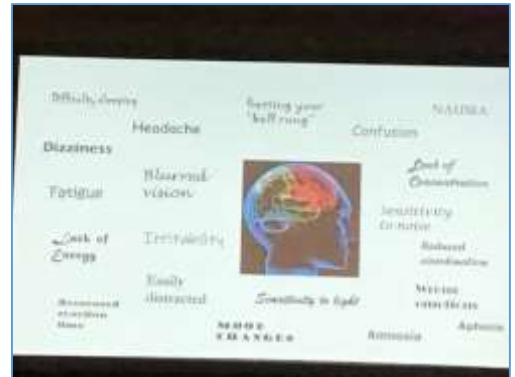
7月2日(火)



時間	スケジュール/プログラム
8:30~16:45	<p>COL会議</p> <ul style="list-style-type: none"> •あなたのディストリクトの言葉は？ •ソーシャルメディアの活用について •コミュニケーション/リーダーシップについて •広報/認知度 •コンベンション企画について •公式訪問 •ガバナー/書記トレーニング

7月3日(水)

時間	スケジュール/プログラム
8:30~11:00	<p>COL会議</p> <ul style="list-style-type: none"> •本部スタッフプレゼンテーション •従来型/非従来型のクラブ設立
11:00~13:00	日本結団式
11:00~18:00	コンベンション登録オープン
11:00~18:00	販売ブースオープン
14:00~14:45	<p>ワークショップ(対象者参加)</p> <ul style="list-style-type: none"> •次期会長トレーニング •PIFFトレーニング •発参加者トレーニング
15:00~15:45	<p>ワークショップ(A)</p> <ul style="list-style-type: none"> •予算フォーラム •助成金/奨学金の新情報 •アンカーとコンパス
15:45~16:15	開会式(旗の入場リハーサル)
17:30~	PICイベント リバークルーズ



7月4日(木)

時間	スケジュール/プログラム
8:30~12:00	ビジネス会議 <ul style="list-style-type: none"> •旗の式典 •講演者 モニカ・ウィーラー •選挙
11:00~18:00	販売ブースオープン
12:00~14:00	ECとDACの昼食会義
14:00~17:00	ビジネス会議 <ul style="list-style-type: none"> •選挙委員会報告 •バイローズ審議 •EC報告



7月5日(金)

時間	スケジュール/プログラム
7:45~8:30	バック・ツアー・スクール奉仕プロジェクト
8:30~18:00	販売ブースオープン
9:00~10:30	ビジネス会議・一般会議 <ul style="list-style-type: none"> •選挙委員会報告 •講演者 ビッキー・クラーク •2019-20年度ECメンバー紹介
10:45~11:30	ワークショップ(B) <ul style="list-style-type: none"> •基調講演者ビッキー・クラークと共に •ブレインマインダーズ •アンカーと共にテクノロジーを学ぶ
14:00~14:45	ワークショップ(C) <ul style="list-style-type: none"> •PIFF助成金と奨学金 •メンバークリックス •メンバーシップ •アンカー交流会
15:00~15:45	ディストリク外会議
15:00~15:45	ワークショップ(C)
16:15~17:30	次期PI会長の部屋訪問
20:00~	PICイベント 『MUSIC MAN』



7月6日(土)

時間	スケジュール/プログラム
7:00~7:35	就任式リハーサル
7:45~8:15	メモリアルサービス
8:30~10:45	アワード朝食会
10:45~16:00	販売ブースオープン
11:00~11:45	ワークショップ(D) <ul style="list-style-type: none"> •“Be the More” リーダーシップ討論 •クラブビルディング •会長/次期会長
13:00~14:45	一般会議 <ul style="list-style-type: none"> •講演者 アイリーン・スワンバーグ •パイロットビジョン 2019-20
15:00~15:45	ワークショップ(E) <ul style="list-style-type: none"> •ディストリク外コンベンションの計画 •脳外傷とパイロットクラブのプログラム •乳がんに関する会話
16:00~17:00	ディストリク外報告会
18:30	2019-20PI会長との写真撮影
18:45~22:00	就任バンケット



第98回PIコンベンション シカゴ大会 参加者の皆さん



川端正道
(21東京Co.PC)

永岩和子(さつま)

川端千鶴(21東京)

谷上慶子(盛岡)

新屋幸枝(コザ)

末吉眞由美(さつま)

中山 香(コザ)

陣内ヒロミ(熊本)

豊泉藜子(八王子東京)

森主眞弓(さつま)

金沂秀(金沢)

小笠原直美(盛岡)

デリゲート

- ・末吉眞由美(日本ディストリクト)
- ・豊泉藜子(八王子東京)
- ・金沂秀(金沢)
- ・新屋幸枝(コザ)
- ・陣内ヒロミ(熊本)
- ・谷上慶子(盛岡)
- ・川端千鶴(21東京)
- ・永岩和子(さつま)

クラブ会長

- ・金沂秀(金沢)
- ・新屋幸枝(コザ)
- ・陣内ヒロミ(熊本)



PIC参加者委員会

- ・団 長 末吉眞由美
- ・委員長 豊泉藜子
- ・副委員長 永岩和子

役 割

- ・PIお土産 末吉眞由美
- ・資金調達ブース 豊泉藜子・永岩和子 他全員
- ・PIFF 森主眞弓
- ・写真 豊泉藜子・中山香
- ・救急 小笠原直美
- ・旗手 金沂秀



通訳
秦里子さん

パイロットの通訳歴も長い、頼れる通訳さん



通訳
恵子さん

明確でわかりやすい通訳で助かります



JTB教育旅行社
角田康一さん

レストランの予約など、色々お世話になりました

7月1日～3日 COL会議(Council of leaders:指導者)



開会に先立って7月2～3日にはリーダー会議が行われ、末吉ガバナー・小笠原書記が出席。アメリカは勿論、バハマや南アフリカなどのリーダー達と、「パイロットをどのように発展させていくか」を命題として学びの時間を持ちました。

●あなたのディストリクトワードは？ デビー・ヘイズ 次期会長

ワークショップ

集まった各DACが今年のディストリクトテーマを決めて、ブレスレットに刻印する。

日本のテーマ「Change」変えることを恐れなかった。

そのテーマを、様々なスピーチに挟み込んだりして、1年間会員に伝えることが大事。

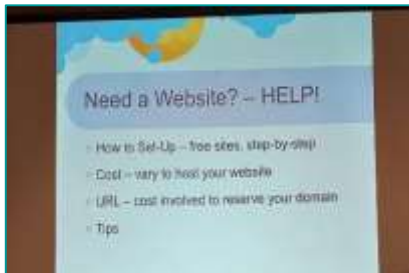
デビー会長の考え方

物事を2回考えてから実行したい。

バランスのとれた考え方をしたい。

考え方の基本は誰も死ぬことがなければそれで良いと楽天的にいきたい。

いつもパイロットを前面に出して行動して欲しい。



●ウェブサイトの活用方法について リサ・パターソン 理事

SNSには楽しいことを入れよう。ハッシュタグ #は、シンプルでわかりやすいものにする。

パイロットをどのように伝えるかを考えよう。(奉仕なのか、資金調達なのか、寄付なのか)

●ソーシャルメディア ホリー・ベイカー 理事

インスタグラム・FB・ツイッターを利用する人口は大変多い。特に若い年代に受ける。

問題は、何が目的で利用するのか。資金調達のため？ 広報のため？ 楽しいことを発信するため？ 発信は人を引き付けて、パイロットの存在をアピールし、広報になる。

●広報・認知度アップのために ローナ・エスピノーザ 理事

いつもパイロットシャツを着て、パイロットピンを付けることが大事(ロータリアンのように)

公共が主催のイベントにブースを出す。地域のスポーツチームをスポンサーする。エレベータースピーチ(簡単なパイロットの説明文)を作る。沢山説明せずの一つだけ言う。

自分やクラブのやっていることが楽しい、好きだと言う。それが一人一人がアンバサダーだということであり、情熱を持つことが大切だ。

●メンバーシップ 従来型のクラブと非従来型のクラブ

<従来型のクラブ運営> ビバリー・ウィルクス

・何があなたのクラブを強くするか？地域で生き生きとしたクラブであるために。

☆クラブの特徴は何か、強みは何かを会員が考えて認識することが大事。資金調達で？奉仕活動で？Pick Me Upで？ブレマで？仲が良い事で？クラブ歴が長いことで？強みが会員の誇りになる。地域であんな会のメンバーになりたいと思われるクラブになる事が大事。人々は自分の希望を満足させる団体の一員になりたいはず。

☆クラブが多様性をもつこと

年齢の多様性、奉仕プログラムの多様性、メンバーの仕事の多様性など、多様性があれば活動のアイデアにも多様性が生まれる。

☆新しい会員をどう引き付けるか

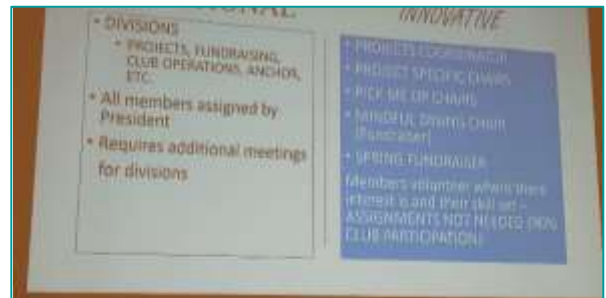
- ①ボランティアをしたい人たちを引き付ける楽しいプログラムがあること。
- ②お誘いするメンバーのリストを作る
- ③商工会議所と仲良くして人材を探す。パンフを持ち歩く。
- ④楽しいお誘いミーティングをする。
- ⑤まずは楽しいことで引き付ける。サービスプロジェクトに見込み会員を誘う。

<革新的(非従来型)のクラブ運営> ウィニー・ブルワー:リバービューPCについて

☆2013年6月設立のリバービューPCは、ウィニー・ブルワー元PI会長が退任後に設立した革新的なというより前例のないPCである。毎年10月にメンバーシップドライブを実施している。SNSは奉仕活動を伝え広報になるので使用している。

会員獲得には他のボランティアもしている人のほうが良く理解してくれるので対象としている。高齢化しているクラブでも、地域のニーズを探して何をするかを探すとそれが目的になる。会員が多いので、世代別にプログラムを変え提供する。世代でボランティアの考えが違い、したいことが違う。

☆私は正しいことが好きだし、パイロットについても良く知っているが、昔からの標語はそのまま使わず、古い言い方を新しい言い方に変えている。倫理規約も伝統も素晴らしいと思うが、若い会員はそれに押しつぶされる可能性がある。



☆クラブはリクルートで成功していると言える。次期会長が中心となって会員が友達2,3人ずつ誘って、ちょっとしたお茶会を企画し30人くらいを集める。そこでパワポでクラブの活動をみせて、新しい会員が体験を話し、長い会員も話す。新しく入る人は堅苦しいのは嫌がるので楽しくする。柔軟性を持ったクラブであることをアピールする。

☆ビジネスミーティングは1年に6回として、例会をしない月は活動イベントを企画する。

会議は常に45分で終わるようにする。沢山のプロジェクトを企画して、会員が好きな奉仕を選べるようにする。クラブとしてどんな団体として地域で知られたいか考える。他のボランティア団体とかぶらないようにすることも大事。

変化はチャンスととらえて少しずつ変えることが大切だと思う。

●コミュニケーションとリーダーシップ メリリー・バーンズ 副会長

人の印象は、立ち方・ジェスチャー・表情で、30秒で判断されるという。
パイロットを伝えるときは、問題(プロジェクト)に焦点をあてる
相手の話は全てを終わりまで聞く

(必ずしも肯定を必要とするわけではない)

柔軟性を持ち、心がいつもOPENであると、相手の心をCATCHできる。
リーダーシップとは、発見とメンタリング。話すより耳を傾けること
リーダーは、指示するのではなく、提案(Direction)することが大切。



●100周年委員会より ローラ・キーヴァー 100周年委員会委員長

100周年への寄付をお願いしたい。

2021年10月16日(土)に、秋のWSを設定してほしい。世界中で100周年をお祝いしたい。

●新しいクラブをつくる事について カレン・キュピット PI会長

新しいクラブを作ることを考えましょう。作ろうと思う地域にキーマンがいるかどうか重要であり、その地域にボランティア団体のリクエストがあるかどうかも大事である。

作る場所も問題である、つまりフォローしやすい場所かどうか。作るだけでは存続できないので、面倒を見る人やクラブが必要である。

作る場所を決める

⇒キーマンがいるかどうか

⇒その場所でミーティングを開く(DACが出席する)

⇒招待状を送りお茶を飲みながら説明会を開く

(パンフ・パワポ・展示等の準備が必要)

⇒その場所に設立を進めるかどうかを判断する

⇒設立したら近くのパイロット会員が1年入ってクラブ運営に協力する。

メンターとなる人が必要。

アメリカのクラブは設立後1年経ったら法人化することを求められる。税の優遇措置を受けるために必要であるから。

●ガバナーズブリテンについて コレット・クロス 書記

ガバナーズブリテンはディストリクト会員とガバナーのコミュニケーションツールであり、会員の情報源である。PIからの情報も伝達し、クラブ会員を啓発する。読む価値のある内容か、会員の興味のある内容か、一般会員に理解しやすい内容かを検討する。短く簡潔に定期敵に発行する。余分な情報は入れない。

1年に10回、出来れば毎月出して欲しい。



7月3日

日本からの会員が到着直前まで、COL会議に参加した末吉ガバナーと小笠原書記。到着後は、日本事務局で結団式。ガバナーからの挨拶の後、自己紹介を行いました。



早速バザー商品の整理・値段付け。「高いんじゃない?」「いや、安すぎます」など、真剣です。

開会前の忙しい中、カレン会長が日本事務局に！皆で記念写真です♪



PI主催のリパークルーズに全員で参加。シカゴの歴史的建造物を、船の上から観賞。

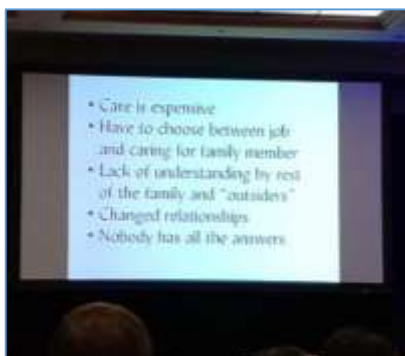
その後は、イタリアンのお店で夕食会です。



キャシー・シュルツの歓迎の辞で始まったPIコンベンション。歴代会長、カレン・キュピットPI会長、壇上の理事が紹介され、カレン会長が歓迎の挨拶を述べました。



旗の式典では、金沂秀会員(金沢)を旗手に、艶やかな和服姿で末吉ガバナーが登場。コンパスクラブが参加して、初めてのコンパス旗入場も!「Love in any Language(あらゆる言葉で愛を伝えましょう)」という歌に続き、末吉ガバナーが日本語で倫理規約を朗読。言葉は通じなくとも会場中が厳かな雰囲気となり、心が一つになった瞬間でした。



皆様からお預かりしたバザー商品の売り上げは、26万2,596円となりました!ご協力に感謝申し上げます。

また、会議・ワークショップの合間に「売り子」をしてくださった参加者の皆様、本当にありがとうございました。



会員でもあるモニカ・ベスト・ウィーラーが、脳関連障がい・アルツハイマーを介護する側にも焦点をあてた講演を行いました。介護者の4人のうち3人は女性。また3人に1人が、介護される側よりも先に亡くなっている事実。職を失ったり、人間関係の変化、自分自身の時間や人生の消失など、介護者のこのような状況を認知し、気づく目と心を持ち、温かい支援を続けてほしいと訴えました。

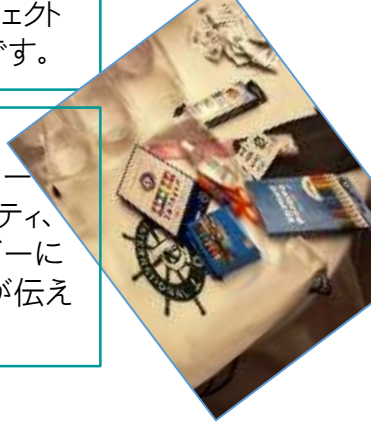


夕食は、シカゴ風お寿司屋さんへ。面白いお寿司が沢山ありました。新たな友情も生まれ、名(迷?)コンビ誕生にお腹が痛くなるほど笑い転げた楽しい夕食の時間でした。

「Back to School」と名付けられた奉仕プロジェクトは、パイロットワークに替わりこの数年行われている、参加者の交流も兼ねたもの。今年も小学校入学時に必要となる学用品を簡易リュックサックに入れる作業。テーブルに10種類の鉛筆、糊、クレヨン、物差し等が用意され、花火模様のついた赤いパイロットTシャツを着用した会員が列を作り詰め込み作業。詰め終わった袋は段ボールに入れて、目的の施設へ送られていった。来年はどんなプロジェクトなのか楽しみに becoming くる企画です。



ビッキー・クラークの講演では「パイロットであるということは、スーパー(SUPER)である事。コミュニティ、パイロットの心を開いていくリーダーになって欲しい」と熱いメッセージが伝えられました。



デビー・ヘイズ次期会長のスイートルームを訪問。所属するミシガン・インディアナの方々が準備したフィンガーフード・ワインが提供され、挨拶・各個人とデビー次期会長とで写真撮影等を行いました。



会議の後は、PI主催ミュージカル鑑賞イベントで『MUSIC MAN』を。



ディストリクト会議には、メリリー・バーンズ インターナショナル委員(ハワイ)が。翻訳に関する要望の聞き取り等を行いました。

奨学金の要件など、アメリカのクラブに提供しているサービスは、日本や他の国へも提供したいのだという、PIの意思が伝わってきました。



また、台湾とオーストラリアにパイロットを作りたいと考えている事、韓国にも是非作りたいので、お知り合いの方がいたら紹介してほしいとのことでした。

メモリアル・サービス

チャプレンが祈りの言葉をささげた後、亡くなった方（会員・会員配偶者）のお名前とクラブ・ディストリクト名が映像で流れました。



その後はアワード朝食会。カレン会長が、4月1日以降に入会した会員と、在籍64年と61年の会員を表彰。

また、日本は、東松山PCが地域奉仕アワードで授賞。アンカーアドバイザー表彰（2位）には奈良AC小谷勝彦アドバイザーが選ばれ、末吉ガバナーが代理で表彰状を受領しました。



54名参加したアンカー。エッセイコンテストの優勝者がスピーチ。またアンカー5名によるパネルディスカッションが行われました。



全ディストリクトのガバナーが、バハマススタイルのアロハシャツ・サングラス・パナマ帽（デビー次期会長のお得意仮装グッズ）で、音楽に合わせて踊りながら入場♪（末吉ガバナーが一番カッコよく踊っていました♪）

ガバナー達は、デビー次期会長に、集めているというペンや、それぞれの奉仕の時間をプレゼントしました。



Co.パイロットの皆さんは、カルカットくじの当選者を発表。また、Co.パイロット財団基金ボブ・キング財団より\$1000が100周年へ、\$100が55クラブへ寄付されました。



就任式を前に、日本ディストリクの報告会を開催。
末吉ガバナーから、皆さんに労いの言葉があり、それぞれが参加しての感想を述べました。



そして、PIコンベンションのフィナーレ・就任バンケット
2019-2020年度 パイロットインターナショナル執行役員の皆さん

左から
ホーリー・ベーカー(理事)
バーバラ・クロー(理事)
ローラ・エスピノザ(書記)
ペギー・ベントン(次期会長)
デビー・ヘイズ(会長)
コレット・クロス(副会長)
リサ・パターンソン(会計)
ニコラ・ドーキンス(理事)
キャシー・ゴア(理事)



PIFFの資金調達は、
\$12,079になりました！
(日本円で約125万円)

PIコンベンションの全ての
スケジュールが終わりました。
会議・PIイベント、そしてバザー販売、
皆様本当にお疲れ様でした～♪



2019-2020年度ディストリク外ガバナーの皆さん

2019-2020パイロット ヴィジョン



2019-2020 PI会長
デビー・ヘイズ
Debbie Hays

- コミュニケーションをもっと深め、DACやガバナーが何をしているか伝える為、毎月ブリテンを月半ばに送る
- webサイトをもっと活用してほしい。ドキュメントは見直しを随時かけ、最新の情報に更新していく
- 組織の知名度・認知度を上げていきたい。PCバッグ・グッズを使って！毎月第1土曜日は、全員がパイロットのTシャツを着てほしい。それを自撮りしてSNSに投稿してほしい。
- 今日から2020年6月1まで「メンバーシップレース」を行い、個人(新メンバーのスポンサーが1番多い人)上位5人は100周年の登録料を無料にする。クラブは「ガバナーズカップ」、ディストリクトは「プレジデントカップ」(共に成長率と新会員の数)で表彰する
- 100周年がゴールではない。その先の100年のために、私と同じ旅をしてほしい

100周年委員会からのお願い

- ①アトランタでの100周年と、メイコンへのエクスカージョンの案内
- ②各ディストリクトへは、100周年ハイ5バッジを秋のWSで1個\$5以上で売って寄付してほしい
※ハイ5 = 手を挙げて、ハイタッチのようにすること。
- ③2021年10月16日(土)に100周年を祝うため、各ディストリクトのワークショップ(研修会)をその日に行してほしい



PIコンベンション開催予定

2020年6月24日～27日	ニュージャージー州アトランティックシティ
2021年7月7日～10日	ジョージア州アトランタ 100周年!
2022年6月29日～7月2日	ニューヨーク州ロチェスター
2023年6月28日～7月1日	ワシントン州ベルビュー



Photo Gallery



第98回PIコンベンションを終えて

第98回PIコンベンションシカゴ大会は、日本からの参加者が12名と寂しいにも関わらず、少数精鋭だと力に変えて、チームワークの良さで頑張っただけで全員無事に帰国しました。

日本ブースでの資金調達には、参加者の強力なコミュニケーション能力と、参加者委員会委員長・副委員長の身を粉にした働きで乗り切りました。これもひとえに沢山の品物をご提供下さった全国のクラブの皆様の友情の賜物と、心より感謝申し上げます。

会場となったホテル:シェラトングランドシカゴは、やはり例年のホテルと同じように寒い程冷房が効き、日本チームは冷えとの闘いでしたが、世界のパイロットとの交流は暖かく楽しい時間でした。

12名の中にはPIコンベンション参加が十数回という、コ・パイロットの川端正道様がいらっやいて、帰国後は参加者委員会に報告書までご提出いただきました。旅程がPIコンベンションからニューヨークへのエクスカーションと強行軍ですので、大変お疲れになったのではないかと思いましたが、会員以上にイベントや雰囲気を楽しんだり、PIコンベンションの変遷を感じたりなさったようです。またその中には今回の連絡や準備の不足への苦言も率直に述べられていましたので、それらは次回に申し送り今後に生かしたいと思います。

今回は、出発日前後が西日本での梅雨末期の大雨と重なり、出発の飛行機に間に合うために直前になって東京に前泊したり、高速道路などのアクセスが全て中断されて、タクシーで何時間もかけて空港にたどり着いたり、熊本・鹿児島からの参加者は想定外の経験をするようになりました。しかし出発後はたいしたトラブルもなく、賑やかに楽しい旅となりました。

世界のパイロットと同じ空間で、緊張感と高揚感を味わうことのできるPIコンベンションに、今回も元気で参加出来たことに感謝し、学びを今後のパイロット活動に生かしていきたいと思えます。参加者の皆様、応援して下さい。全国のクラブの皆様、本当に有り難うございました。

第98回PIコンベンション報告書は、参加者のメモ・記録をもとに、ディストリクト書記が編集レイアウトを担当した事をご報告します。参加者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

第98回PIコンベンション

団長 末吉 眞由美

参加者委員会

委員長 豊 泉 黎 子

副委員長 永 岩 和 子



～編集後記～

多くのお写真や議事録を頂きながら、紙面の関係上全て掲載できず申し訳ありません。「私も行ってみたい」と思える報告書になっていれば幸いです。書記 小笠原直美



第98回PIコンベンション 参加者委員会

団 長	末吉 眞由美(さつまPC)
委員 長	豊泉 藜 子(八王子東京PC)
副委員 長	永岩 和 子(さつまPC)